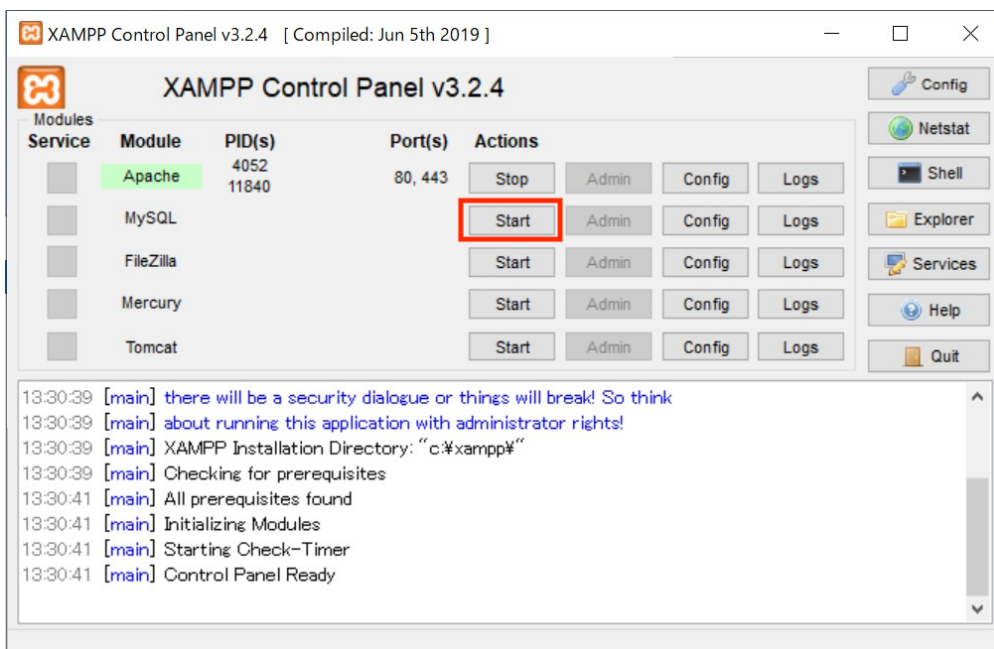




## 4. PHPの動作確認 (XAMPP)

### Apacheサーバを起動

XAMPP Control Panel を開いて、Apache の【Start】ボタンをクリックしてサーバを起動します。



Apache が起動しました。

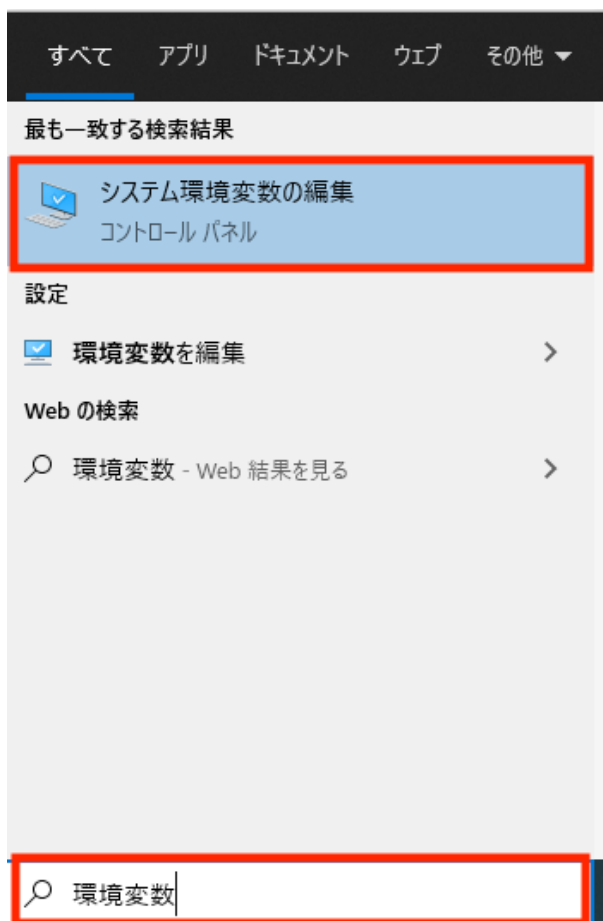


# PHP のパスを設定する

毎回フォルダを移動して `./php` コマンドを入力するのは大変です。そこで、環境変数を設定すると、コマンドを直接実行できるようになります。

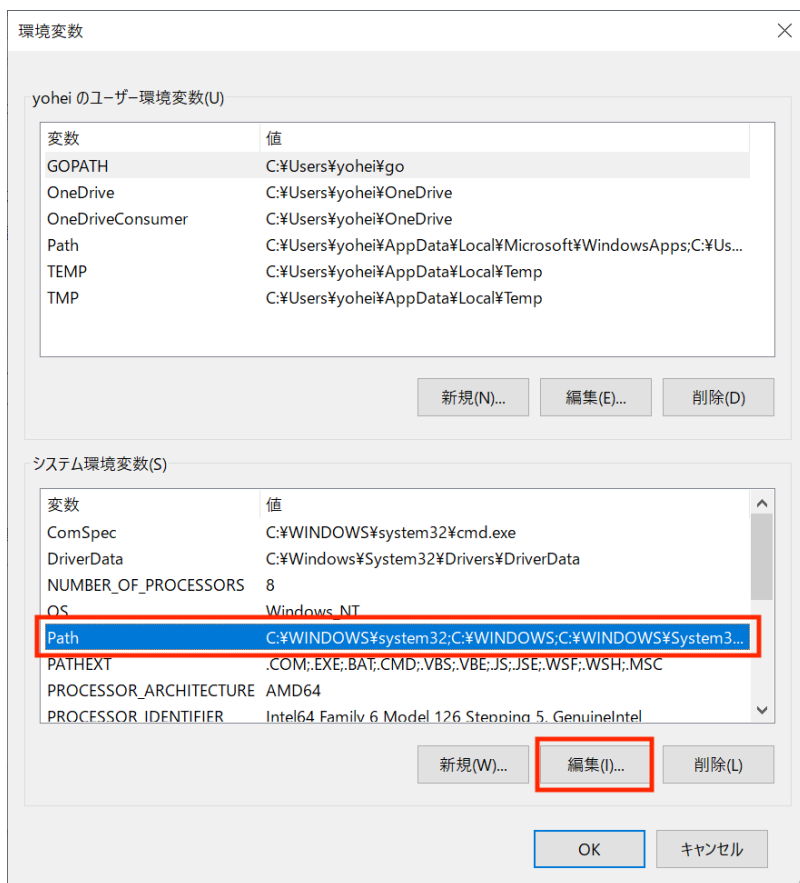
## 環境変数の設定を開く

タスクバーの検索欄に「環境変数」と入力して、「システムの環境変数の編集」を開きます。



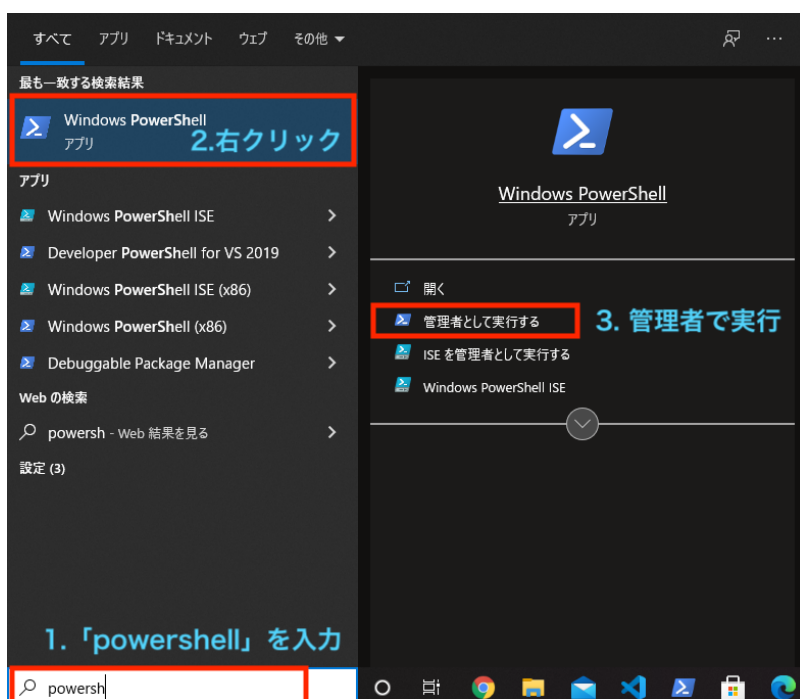
## 環境変数 Path の編集

システム環境変数から Path を選択し 【編集】 ボタンをクリックします。



## 環境変数が編集できない場合（管理者権限）

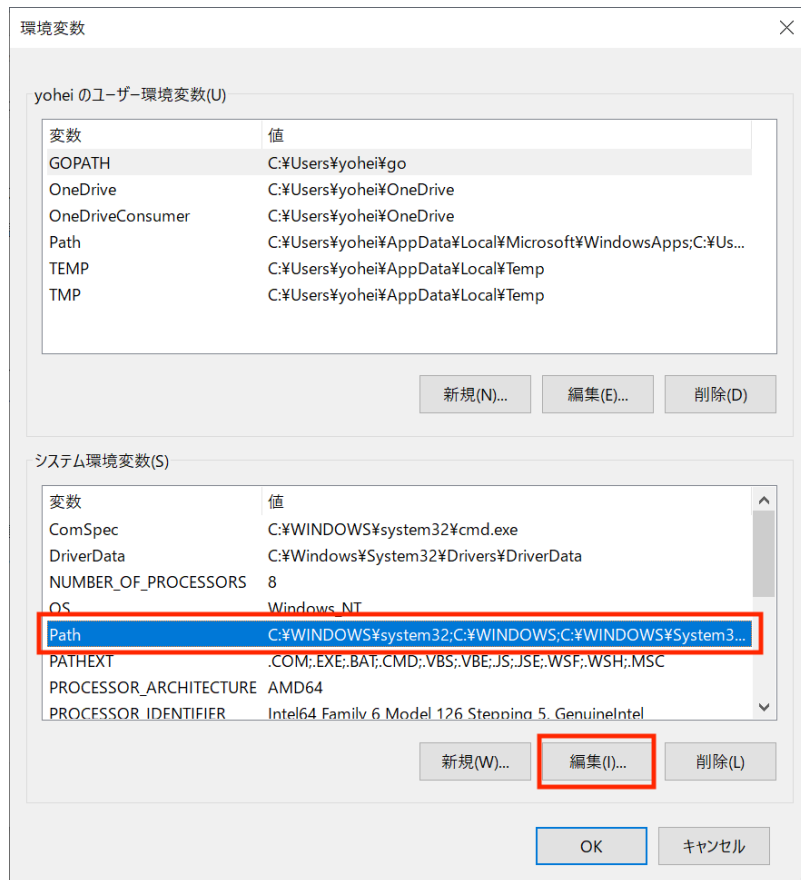
Windows の設定によっては、環境変数が管理者でないと編集できない場合があります。その場合は、**PowerShell** を管理者で実行して設定します。



**PowerShell** を管理者で起動したら、コマンドで環境変数ウィンドウを開きます。

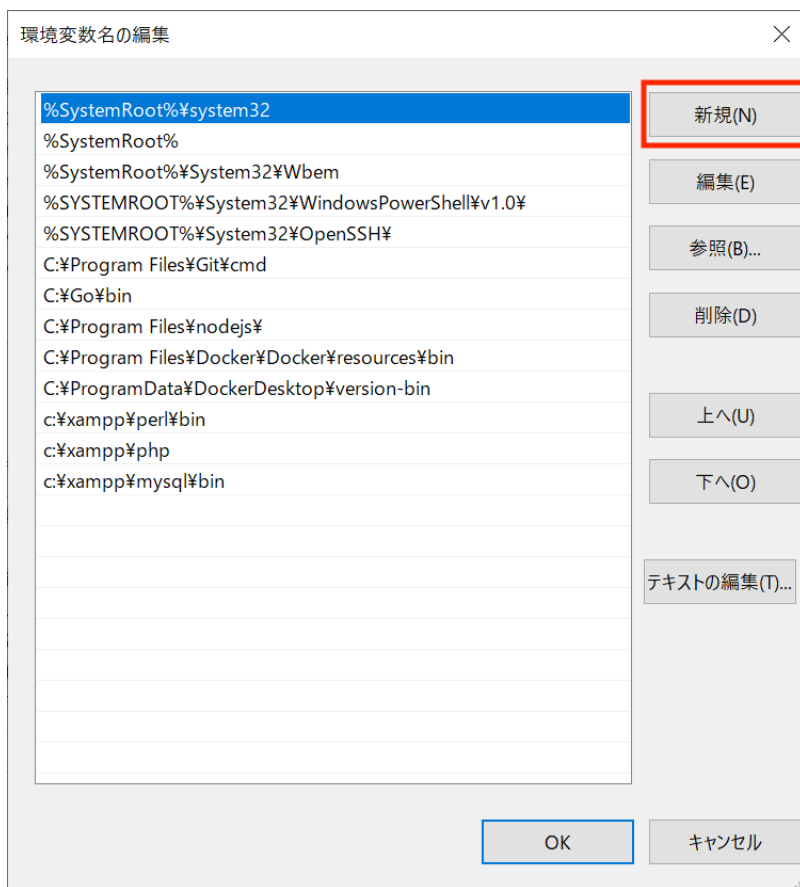
```
Start C:\Windows\system32\rundll32.exe sysdm.cpl, EditEnvironmentVariables
```

パスが編集できるようになりました。



## Pathの入力

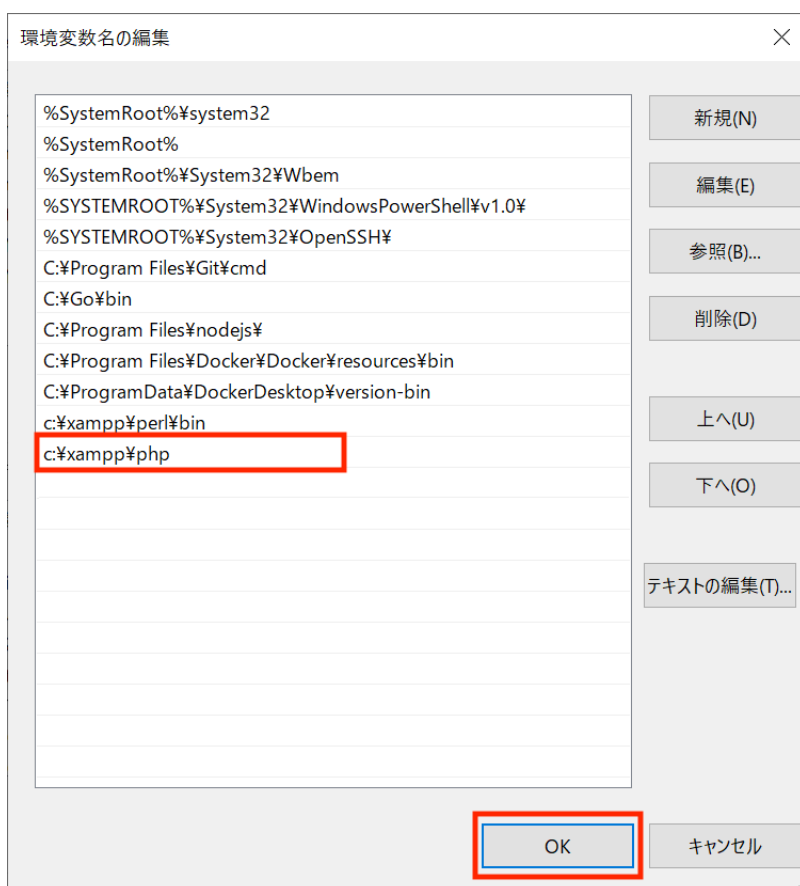
「環境変数名の編集」ウィンドウが開いたら【新規】ボタンをクリックします。



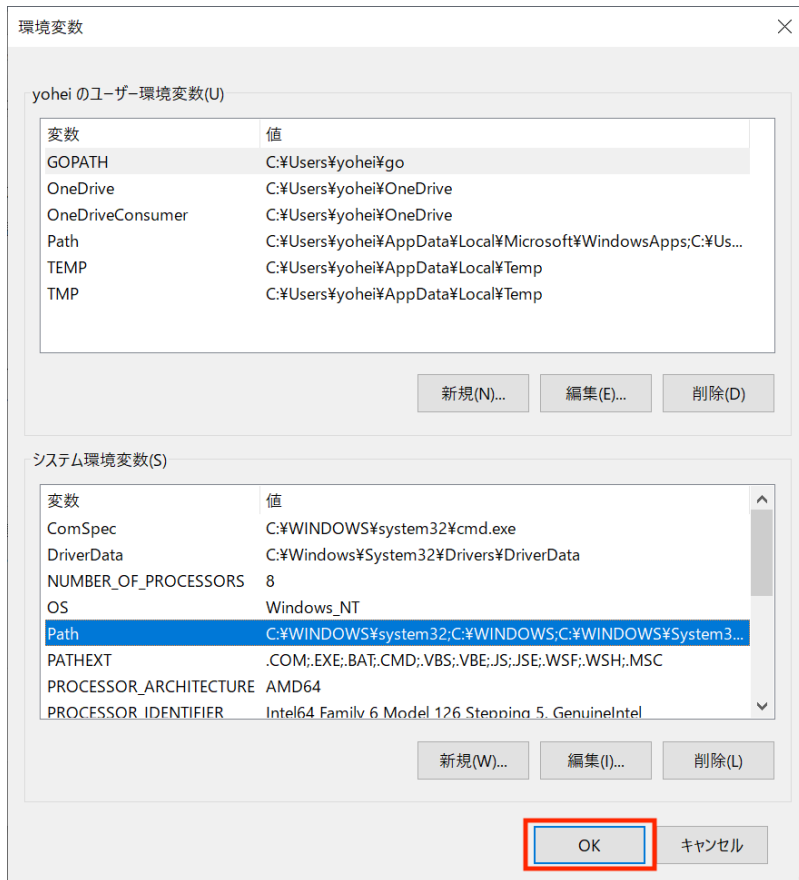
パスを入力します。

C:\xampp\php

パスが追加されたか確認して、【OK】 ボタンをクリックして閉じます。



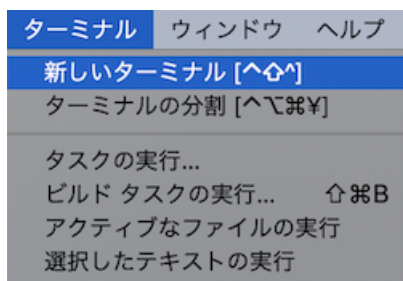
「環境変数」ウィンドウの【OK】 ボタンをクリックして閉じます。

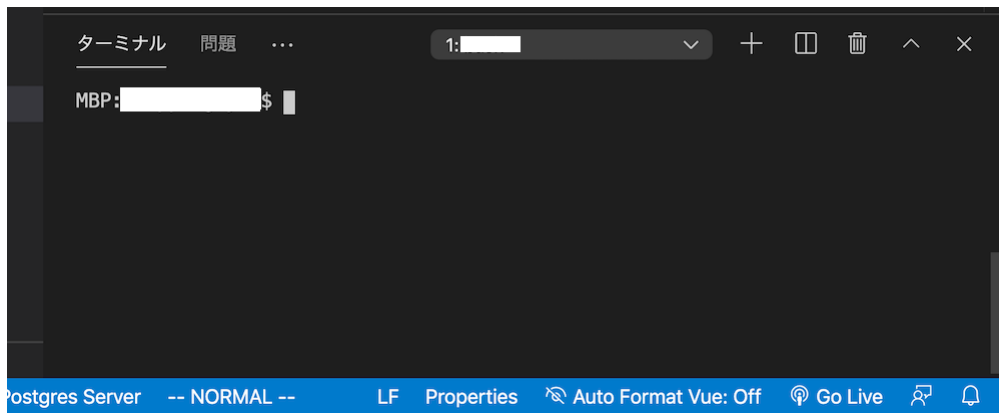


環境変数のウィンドウは、すべて【OK】して閉じてください。

## PHPの動作確認

パス設定を設定したら、ターミナルの再起動が必要です。VSCode を再起動し、ターミナルでコマンドを実行してみましょう。





## php コマンドの確認

**php** コマンドが直接実行できるかバージョン確認してみましょう。

```
% php -v
PHP 8.0.3 (cli) (built: Mar 16 2021 12:42:31) ( NTS )
```

当サイトの教材をはじめとするコンテンツ（テキスト、画像等）の無断転載・無断使用を固く禁じます。これらのコンテンツについて権利者の許可なく複製、転用等する事は法律で禁止されています。尚、当ウェブサイトの内容をWeb、雑誌、書籍等へ転載、掲載する場合は「ロジコヤ」までご連絡ください。